

横浜市議員（栄区） 石渡ゆきお

がんばるぞー通信

発行編集責任者

横浜市栄区中野町7-3 石渡ゆきお

政務活動事務所

平成31年3月10日号

第34号



カジノ 主要課題の現状と対応策(その2)

みなさん、「カジノ」って知ってますか？

いま横浜では、カジノの話題が新聞やネットなどに掲載されることがたびたびあります。

それは、2016年12月にカジノ法案（統合型リゾート整備推進法案）が成立し、日本でもカジノを含む統合型リゾート（IR）を整備するようになったため、横浜市も誘致するかどうかを検討していることから、市民のみなさんの注目を集めているのです。

しかし、なぜこれまで日本では違法だったカジノを、今回法改正して日本につくろうとしているのでしょうか。

法案の目的には、「観光・地域経済の振興、財政の改善」とあります。

わかりやすくいうと、海外からの観光客にこのリゾート施設に来てもらい、地域経済の活性化をはかる。あわせて、カジノの収入により自治体の税収が増え、財政の改善がはかれるということです。

一見、とても素晴らしい取組のように思えますが、果たしてそうでしょうか。

私はこれまで、カジノを含む統合型リゾート（IR）、具体的にはマカオとシンガポールを実際に見てきました。

そのどちらも、カジノ利用者はほとんどが東洋人、日本人もいくらかはいましたが、大半は中国人です。

では、果たして中国人がカジノをするために日本に来るのでしょうか。

私は、カジノが出来ればその利用者のかかなりの割合を日本人が占めると予想しています。

そして、この時点ですでに目的が破綻しているのではないのでしょうか。

もちろん、みなさんも心配しているギャンブル依存症や治安の悪化、マナーロンダリングなど、他にも問題が山積しています。

私は、以上のことから横浜にカジノを含む統合型リゾート（IR）は必要ないと思っています。

横浜には、観光客を魅了するとても素晴らしい観光資源がたくさんあります。

これをもっと活かすことで、さらに多くの賑わいをつくり、経済の活性化にもつなげることができると思います。

みなさんはどのようにお考えですか。



トピックス

- 横浜市政、神奈川県政、力を合わせてがんばるぞー！
私たち議員が栄区で活動していると、さまざまな課題についてご意見・ご要望をいただきます。

できるかぎりご要望に応えられるよう努力しているところですが、ときには横浜市政の枠を超えた案件もあります。

そのような時には、いつもそれに携わる方とお互いに連携をして解決を図っており、とくに神奈川県政については、「くすのきりえこ」神奈川県議会議員とともに、力を合わせて課題解決に対応しています。

これからも下記の案件をはじめとして、さまざまな要望が寄せられてまいりますので、精一杯頑張っていきたいと思っております。力を合わせてがんばるぞー！



【横浜市政・神奈川県政にまたがる課題】



環状4号線（鎌倉女子大学前交差点～笠間十字路）区間の4車線化について、横浜市と神奈川県で区間が分かれていますので、足並みをそろえて工事を進める必要があります。地域からは、生活に支障がないよう進めることを前提に、笠間十字路の渋滞解消をめざして、早急に整備するよう、多くの声をいただいています。

栄区内には多くのがけがあり、豪雨などがあると地域から心配の声が聞こえてきます。

がけ対策は、国、神奈川県、横浜市にまたがる対応が必要なことが多く、しかも民間所有の土地だとさらにさまざまな問題がでてきます。

それぞれの立場で力をあわせて対応する必要があります。



どうぞお気軽にお立ち寄りください。毎日10時～15時まで開けております。（土日祝日はお休み）

〒247-0015 横浜市栄区中野町73番地 石渡ゆきお政務活動事務所

TEL 045-895-1350 FAX 045-895-1360

Eメール ishiwata-yukio@ab.auone-net.jp ホームページ <https://ishiwata-yukio.com>